



くぬぎ学級通信



くぬぎ



令和6年8月29日

No.25

発行責任者：角田 敏文

文責：小河 美智子



活動の様子

○壇の岡祭に向けた作品制作

まだまだ暑い日が続いていますが、くぬぎ学級はいつも通り元気いっぱい学習に励んでいます。現在は10月19日（土）に行われる壇の岡祭に向けて、職業・家庭の授業を中心に、作品制作に取り組んでいます。

マスコット作りでは自分で好きなキットを選び、説明書を身ながら丁寧に一針一針縫い上げています。音弥さんは「ミニオンとクレヨンしんちゃん」、蒼空さんは「クレヨンしんちゃんの愛犬シロ」、美穂さんはディズニーの「チップとデール」です。どれも愛らしいかわいいマスコットなので、完成が楽しみです。

くぬぎ学級では、「自分で選び、自分で決めたことは最後まで責任をもって取り組む」という特別支援教育において重要な「自己選択・自己決定」や「地道な努力と達成感」を、制作を通して身に付けています。



○制作者のコメント

【鈴木 音弥さん】

クレヨンしんちゃんは、去年作った「ポムポムプリン」よりちょっと難しいですが、作っていてとても楽しいです。シロと一緒に壇の岡祭に展示できるようにがんばります。

【金澤 蒼空さん】

マスコット作りは初めてで、初めは難しいのかなぁと思いましたが、ぬいやすくて楽しいです。シロのお顔がふわふわで肌触りがとっても気持ちいいです。かわいいシロを作りたいと思います。

【本郷 美穂さん】

マスコット作りは難しいですが、作る順番やバランスに気を付けながら作っています。前回作った刺し子のデザインもチップとデールを選びました。チップとデールは小さくてかわいいので、細かい部分もていねいに作りたいと思います。